

はじめに

日本語学会 会長 本部 暢子

本書は、2024年の日本語学会春季大会での日本語学会80周年記念シンポジウム「世界の日本語学」の発表を基に、日本語学のこれまでの80年を俯瞰するとともに、これからの方向性を展望したものです。シンポジウムでは、世界における日本語学研究を牽引してきた中国・韓国・ベトナム・アメリカ・フランス・エジプトの研究者により、講演とパネルディスカッションが行われました。本書では、対象地域と研究領域を拡大し、より多くの地域・領域の日本語学研究を俯瞰・展望しています。

日本語学会の80年を簡単に振り返ってみますと、その道のりは必ずしも平坦なものではありませんでした。日本語学会の前身である「国語学会」が設立された1944年3月は、終戦の1年半前にあたります。当時の社会情勢として国語の問題が政治的に動く可能性があったため、できるだけ早く純粋に学問的な学会を設置したいという橋本進吉先生の強い思いがあったことだといえます（『国語学』第100集）。

60年後の2004年には、会の名称が「日本語学会」に変更されました。その背景には「海外における日本語研究が盛んになったこととともない、世界における日本語研究の中心として、その役割を果たすことが期待されるようになった」（日本語学会初代会長 前田富祺先生「あいさつ」）という社会状況がありました。ただ、これには様々な意見があり、結局、会員の投票により名称変更が決まりました。

他にも、その時々状況に合わせて、日本語学会は様々に変化してきました。本書が日本語学研究を目指す若い方々の指針となると同時に、先人たちの日本語学研究に対する熱い思いに接するきっかけとなれば幸いです。

目 次

はじめに [本部暢子]	i
-------------------	---

◎総論

日本語学会の 80 年とこれから

—— 国際化の歩みと展望 —— [近藤泰弘]	1
------------------------------	---

第 I 部 世界の日本語学の 80 年

北米の日本語学の 80 年とこれから

—— アメリカにおける日本語の言語学 —— [Polly Szatrowski]	13
--	----

フランスにおける日本語研究の 80 年とこれから

—— 日本学から日本語学への歩み —— [Jean Bazantay]	24
---	----

中国の日本語学の 80 年とこれから [徐一平]	35
--------------------------------	----

韓国における日本語学の 80 年とこれから

—— その歴史的な歩みと展開 —— [曹英南]	47
-------------------------------	----

台湾の日本語学の 80 年とこれから

—— 俯瞰的な視野から —— [王世和]	58
----------------------------	----

ベトナムにおける日本語学の研究の 80 年とこれから

—— 過去・現在・今後の展望 —— [Đào Thị Nga My]	68
--	----

南アジアの日本語学の 80 年とこれから

—— インド・スリランカ・バングラデシュを中心に —— [Prashant Pardeshi · Udara I. de Silva · Mohammed Ansarul Alam]	79
--	----

エジプト及びエジプト人研究者における日本語学の 80 年とこれから

[Karam Khalil Salem · 富澤規子]	90
-----------------------------------	----

オーストラリアの日本語学の 80 年とこれから

—— 日本語が「普通」である社会の日本語教育 —— [トムソン木下千尋] ...	99
--	----

第Ⅱ部 日本語学のこれまでとこれから

◎日本語学と国立国語研究所

言語生活・文法の 80 年とこれから [丸山岳彦]	113
コーパスの 80 年とこれから [田中牧郎]	124
計量研究・語彙の 80 年とこれから [山崎誠]	136

◎日本の方言と諸言語

日本の諸方言研究の 80 年とこれから [木部暢子]	147
琉球諸語の 80 年とこれから [下地理則]	157
アイヌ語の 80 年とこれから —— アイヌ語の研究史とその背景 —— [深澤美香]	168
日本手話（研究）の 80 年とこれから —— 手話研究の展開と日本手話の現在 —— [高嶋由布子]	180
海外の日本語と日本語学の 80 年とこれから —— 日本の方言と諸言語 —— [朝日祥之]	190

◎日本語学の諸分野

音韻と音韻学の 80 年とこれから —— 音韻と音韻学の近代史 —— [釘貫亨]	199
文字・表記の 80 年とこれから [矢田勉]	210
文法・意味の 80 年とこれから [三宅知宏]	220
文章研究の 80 年とこれから —— 形態・意味・展開の観点から —— [石黒圭]	231

談話（話しことば）の 80 年とこれから

— 談話基盤の日本語研究 — [中川奈津子・大野剛] 241

日本語史の 80 年とこれから

— 文法 — [青木博史] 251

日本語学史の 80 年とこれから

— 国語学から日本語学へ — [山東功] 260

社会言語学の 80 年とこれから

— 社会方言と言語行動を中心に — [渋谷勝己] 269

◎日本語学の関連領域

日本語学と国語教育の 80 年とこれから [田中祐輔] 279

日本語教育（国内）の 80 年とこれから [太田陽子] 291

日本語教育（欧州）の 80 年とこれから [守時なぎさ] 302

言語政策（一般）の 80 年とこれから

— 戦後の言語政策の原点を見つめ直す — [横山詔一] 312

言語政策の 80 年とこれから

— 言語的マイノリティ関連を中心に — [庵功雄] 324

コンピュータ利用の日本語学の 80 年とこれから [近藤泰弘] 334

◎資料で振り返る日本語学の 80 年

日本語学会の 80 年とこれから

— 日本語学会 80 年略年表（出版物・行事） — [山田昌裕] 345

おわりに [庵功雄・田中祐輔・太田陽子] 354

執筆者略歴 355

索引 364

